

そらばた 空畑遺跡（第5次） その3

遺構掘削を進めていくと、^{しゅうせきろ}集石炉が1基みつかりました。焼けた石や灰が入った穴で、食べ物を蒸し焼きにするために使われたと考えられています。平成30年の第2次調査でも同様の遺構がみつかっており、出土した炭化物の年代測定をした結果、約1万年前、縄文時代早期の遺構とわかっています。今回みつかった集石炉も同様の時期の遺構と考えられます。



集石炉
(南から撮影)

<問い合わせ先>

〒511-0415 いなべ市北勢町東貝野454番地

三重県埋蔵文化財センター - 調査研究4課 いなべ整理所

担当者：勝山孝文、松永達也

電話番号：0594 - 72 - 8955

FAX：0594 - 72 - 8970

e-mail：maibun@pref.mie.lg.jp